



施工説明書

タッチ式小型ムービング卓

品名 **TESTA 1EX用
ジョイスティックユニット
(オプション品)**

品番 NQ772 (Z3D Q2871S)



工事店様へのお願い

正しく施工するために必ずお読み下さい

施工後、必ずお客様に商品説明をしていただき、施工説明書をお渡し下さい。

安全上のご注意

必ずお守りください

施工上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。

警告



- 誤結線のないように注意する
故障の原因となります。
- 信号線には絶対に電力線を接続しない
機器の破壊の原因となります。
- 接続部はゆるみのないように確実に接続する
落下、故障の原因となります。
- 施工運搬時の機器落下や組み込み時に指を挟むことなどがないように十分に注意して施工する
けがをする場合があります。
- 分解、修理は絶対しない
故障の原因となります。

使用上のご注意

下記に示す行為は、絶対に行わないでください。

警告



- 屋外では使用しない
誤動作の原因となります。
※本機は屋内専用です。
- 極端に湿度（湯気）の多い場所やほこりの多い場所では使用しない
故障や誤動作の原因となります。
- 取り付けの際、強い衝撃・振動を加えない
故障の原因となります。

注意



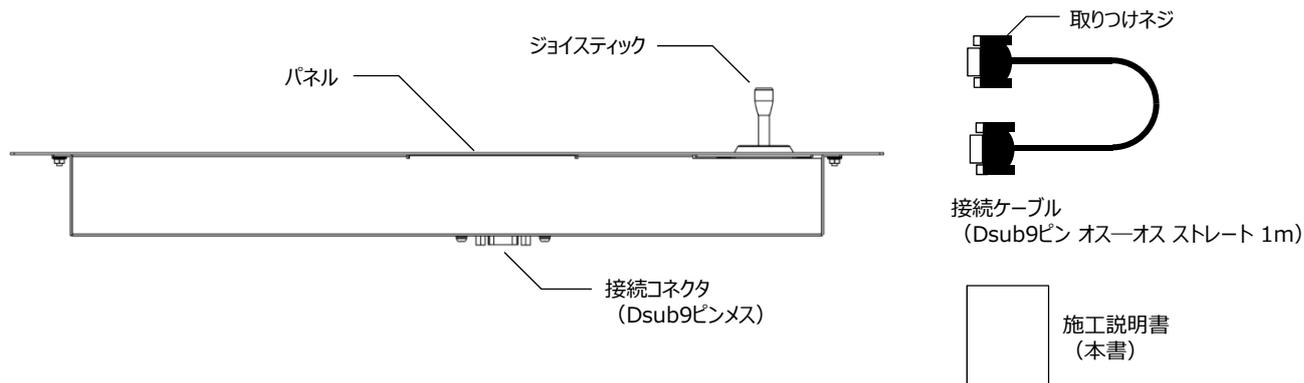
- ジョイスティックに物をぶらさげたり、必要以上に強く押し倒さないで下さい
※故障の原因となります。

施工上に関するお知らせ

- 本器はTESTA 1EX（ジョイスティックなし）に、ジョイスティックを外部接続するためのものです
- 使用する場合は、TESTA 1EX本体のソフトウェアアップが必要です
※バージョンアップのお問い合わせは、取扱説明書の連絡先までご連絡ください

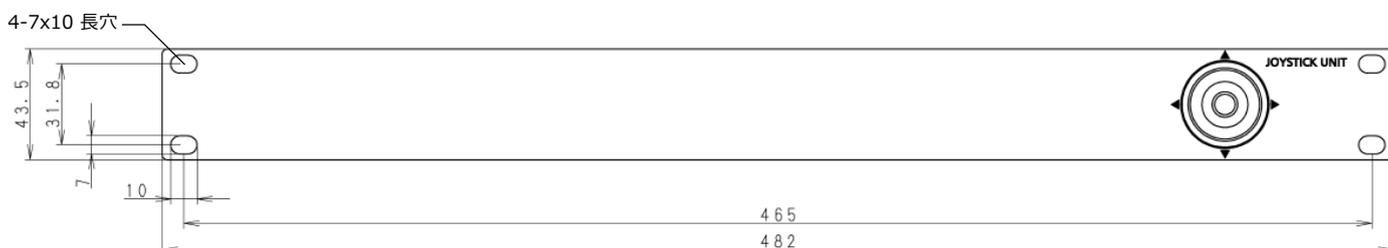
各部のなまえと付属部品

- 施工する前にまず付属部品をご確認ください

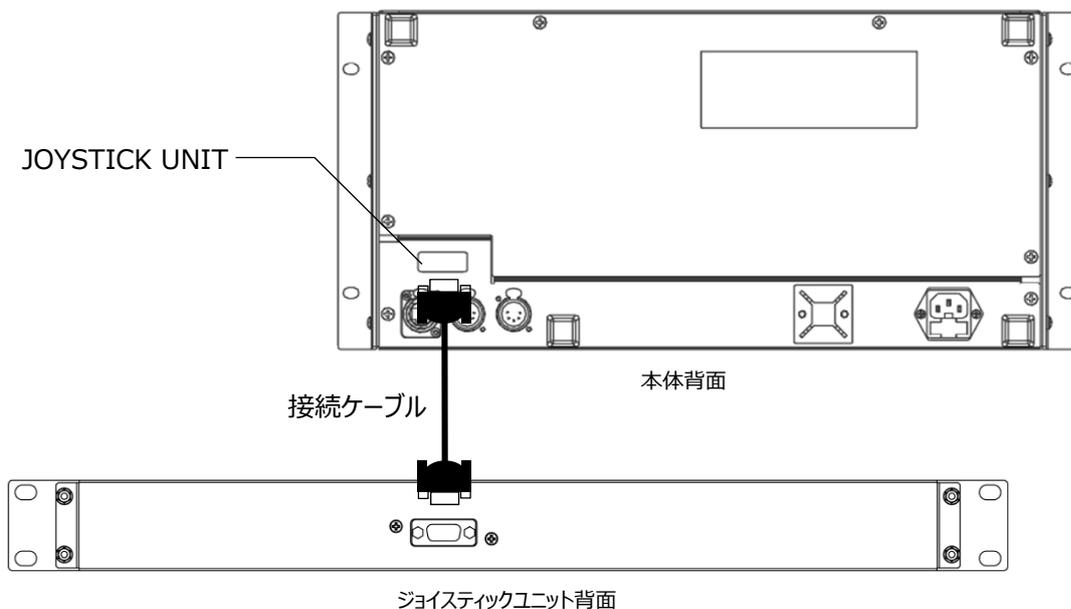


ジョイスティックユニットの取り付け

- 本器はEIA19インチラック、1Uサイズ仕様です
- 設置するラックやレクチャー卓仕様にあつたビスで、確実に固定してください



- 本体 (TESTA 1EX : NQ77213, NQ77213K) 背面の「JOYSTICK UNIT」コネクタと、ジョイスティックユニットの接続コネクタを、付属の接続ケーブルで接続してください
- コネクタは、接続ケーブルの取り付けネジで確実に固定してください



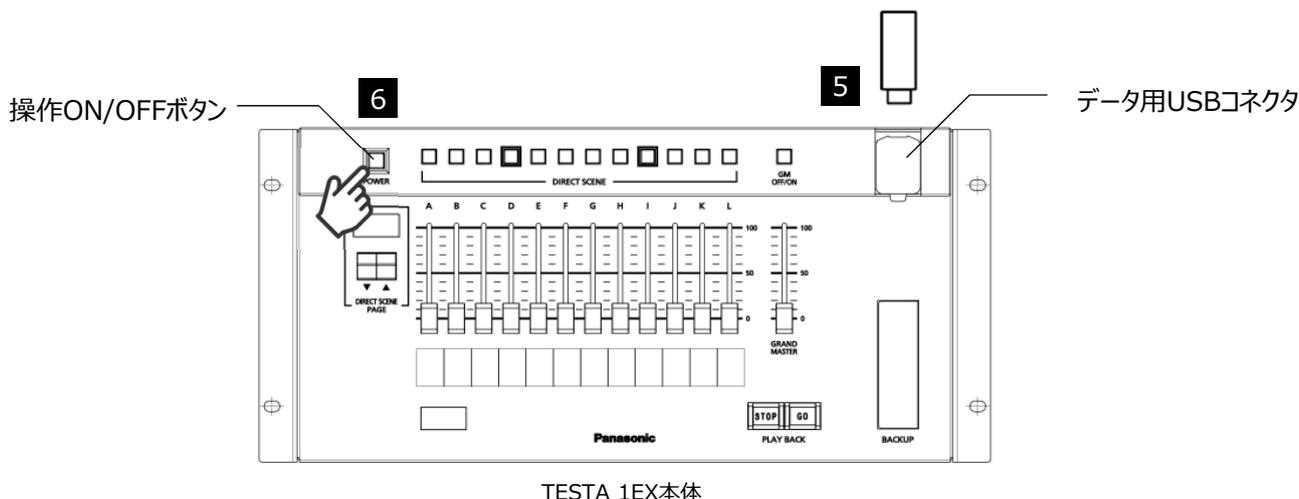
- ケーブルに無理な屈曲をあたえないで下さい
- 強電系の配線と接触させないでください

本体のソフトウェア

- TESTA 1EX（ジョイスティックなし）は、工場出荷時、ジョイスティックを制御するソフトが入っていません
- 外部接続したジョイスティックユニットを制御するためには、本体のソフトバージョンアップが必要です
- バージョンアップソフトの入手は、本体導入マニュアルの連絡先までお問い合わせ下さい

バージョンアップの仕方

- 1 パスワードや暗号化のかかっていない1GB以上のUSBメモリをご用意ください
- 2 PCにUSBメモリを挿し、デバイス名称を、「DEB_CONFIG」に書き換えます
- 3 入手したソフトを、USBメモリのルートにコピーします
※「TESTA_UPDATE」というフォルダをまるごとコピーします
※圧縮ファイルの場合は解凍してください
- 4 PCからUSBメモリを抜きます
- 5 TESTA 1EX本体「データ用USBコネクタ」のフタをあけ、USBメモリを挿します
- 6 本体の操作ON/OFFボタンを押して、起動してください
※起動には3分程度かかります
※その間、USBメモリを抜かないでください
- 7 本体の操作ON/OFFボタンが点滅から点灯に変わったら、バージョンアップは終了です
- 8 本体からUSBメモリを抜いてください
- 9 本体ユーザーマニュアルをよくお読みの上、セレモニーモードで、ジョイスティック制御の画面が表示されることを確認してください



- ジョイスティック制御の画面（フリー追尾、ポイント追尾）が表示されない場合は、バージョンアップに失敗している可能性があります。USBメモリをフルフォーマットした上で、再度同じ手順でやり直してください
- バージョンアップが成功しているにもかかわらず、ジョイスティックが動かない場合は、本体とのケーブルの接続をご確認ください